

立教 經濟學研究

論 文

- 歴史の岐路に立つ人類の課題……………井上周八
——ハンス・クレカツキー教授の「報告」によせて——
日本における資本主義と家……………三戸 公
マルクス信用論における「金融の空洞化」(上)・小松善雄
国民経済論の思想史的比較に関する覚え書……………松野尾裕
——ドイツと日本における学的集団の形成を手掛かりとして——

研究ノート

- 複式簿記論の基本問題……………茂木虎雄
——勘定理論と簿記教育——
ドゥーガルド・ステュアートにおける人口と富……………太田 要
——古典学派の時代における重農主義——
戦前日本の重工業大経営における労務管理の形成……………池田憲隆
——海軍工廠の労務政策の分析を中心として——

公開講演

- 会社を支配するものは誰か……………ジョン・スコット
鵜川 馨 訳

198810